

## 包括的ヘルスケアシステムの 現在地と展望

データを用いて、病気の予防から治療、予後にわたるワンストップ型のヘルスケアサービスを構築することが、 超高齢社会における健康長寿延伸のためのソリューションとして期待されています。

包括的なヘルスケア・サイクルの実現に向け、どのようなシステムデザインや倫理上の課題があるのでしょうか。本講演会では、これまで様々な立場と視点からデータを用いたヘルスケアを考えてこられた 宮田俊男先生を慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI)にお呼びし、 包括的ヘルスケアシステムの現在地と展望を論じていただきます。

プログラム

挨拶·趣旨説明:安井正人(慶應義塾大学医学部教授·KGRI所長)

講演: 宮田俊男先生「包括的ヘルスケアシステムの現在地と展望」

指定コメント: 鳥谷真佐子(KGRI特任教授)

磯部哲(慶應義塾大学大学院法務研究科教授·KGRI上席所員)

質 疑 応 答

## 2022年1月27日(木) 17:00~18:30



講師:宮田俊男 先生

2003年大阪大学第一外科入局、2009年厚生 労働省入省。現在、早稲田大学教授、大阪大学 医学部招聘教授、神奈川県顧問、国立がん研究 センター政策室長、日本健康会議実行委員、 医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 専門委員 など。医療法人社団DENみいクリニック理事長。 自ら立ち上げたみいクリニックでは、ICTを活用 した地域包括ケアシステムの構築や在宅医療を 推進。また、Medical Compass を起業し、セルフ ケアアプリ「健こんぱす」を開発・リリース。著書 として『製薬企業クライシスー生き残りをかけた 成長戦略一』(エルゼビア・ジャパン)など。 場 所 オンライン:zoomを用いたオンライン配信

オンサイト:慶應義塾大学三田キャンパス東館6階G-Lab

※ zoom URLはお申込み時に登録されたメールアドレスに開催3日前までに お送りいたします。

※感染症蔓延状況に応じてオンライン開催のみとする場合があります。

対象。慶應義塾教職員・学生・生徒・KGRI所員・プロジェクトメンバー

※その他の方もお申込みいただけますが、参加人数の上限に達した場合、 で参加をお断りすることがあります。

参加費 無料

参加方法 事前登録制(オンサイトは定員20名程度)

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

申込方法 以下URLよりお申し込みください
https://forms.gle/wuEd3FcE5Az5CHFG7(google form)

問合せ先 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート 「2040独立自尊プロジェクト」事務局 e-mail: kgri\_2040pj@info.keio.ac.jp